

2022年11月9日

## 「JSB新規事業創出プログラム2022」の実施について

JSB：十八親和銀行の略称

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、本年8月に開始しました「JSB新規事業創出プログラム2022」において、長崎県内の地域中核企業であるご参加企業4社の新規事業案が確定し、協業先スタートアップ企業の募集を11月9日（水）より開始する事になりましたのでお知らせします。

本日、11月9日（水）募集開始に合わせて専用WEBサイトをオープンし、全国のスタートアップに向けて協業案の募集を開始します。協業案の擦り合わせは基本的にオンライン上で開催します。

記

### 1. 募集概要

地域中核企業4社の新規事業案の背景や協業先スタートアップ企業とのビジネスモデル等の詳細は、専用WEBサイト（<https://unidge.co.jp/project/jsb2022>）をご参照ください。

ご参加企業（五十音順）	テーマ	協業先の想定
芦塚不動産（株）	スマートフォンだけで住宅内 装備品の自動測定～納品まで を完結できるアプリを開発	① 正確に測定する技術 ② AR技術をもつパートナー企業
（株）イシマル	電動モビリティ シェアリング・販売事業	① スマホ開錠、IoT（バッテリー残量検知、利用者 ルートデータ）に関する技術 ② 電動アシスト自転車の給電ポートの構築実績 （EV実績でも可）
	AIを活用した営業サポート	① データ分析とAIを活用して、営業サポートに関す るソリューションを構築経験のある企業
大阪鋼管（株）	AIカメラ等の技術でパイプの 数量を正確に数え、業界初の 高効率な出荷を実現する	① AIカメラによって数を把握する技術
（株）長崎国際テレビ	AIを活用した長崎のUGC集約 プラットフォーム	① 長崎に関するUGC（利用者が生成する情報等）を 抽出 ② 分析するAI技術

### 2. 募集要項・スケジュール

#### ■ 募集企業

- 個人/法人、分野、業種を問わず、すべてのスタートアップがエントリーできます。
- ※ 設立年数、資金調達状況、本社所在地等は問いません。また、複数企業への応募も可能です。

#### ■ スケジュール

①募集開始	2022年	11月	9日（水）	～	2022年	12月	5日（月）
②1次擦り合わせの結果の連絡	2022年	12月	16日（金）				
③2次擦り合わせの結果の連絡	2023年	1月	16日（月）				
④最終擦り合わせの結果の連絡	2023年	2月	14日（火）				
⑤実証実験期間	2023年	2月	15日（水）	～	2023年	5月	上旬（予定）
⑥成果報告会	2023年	5月	上旬				

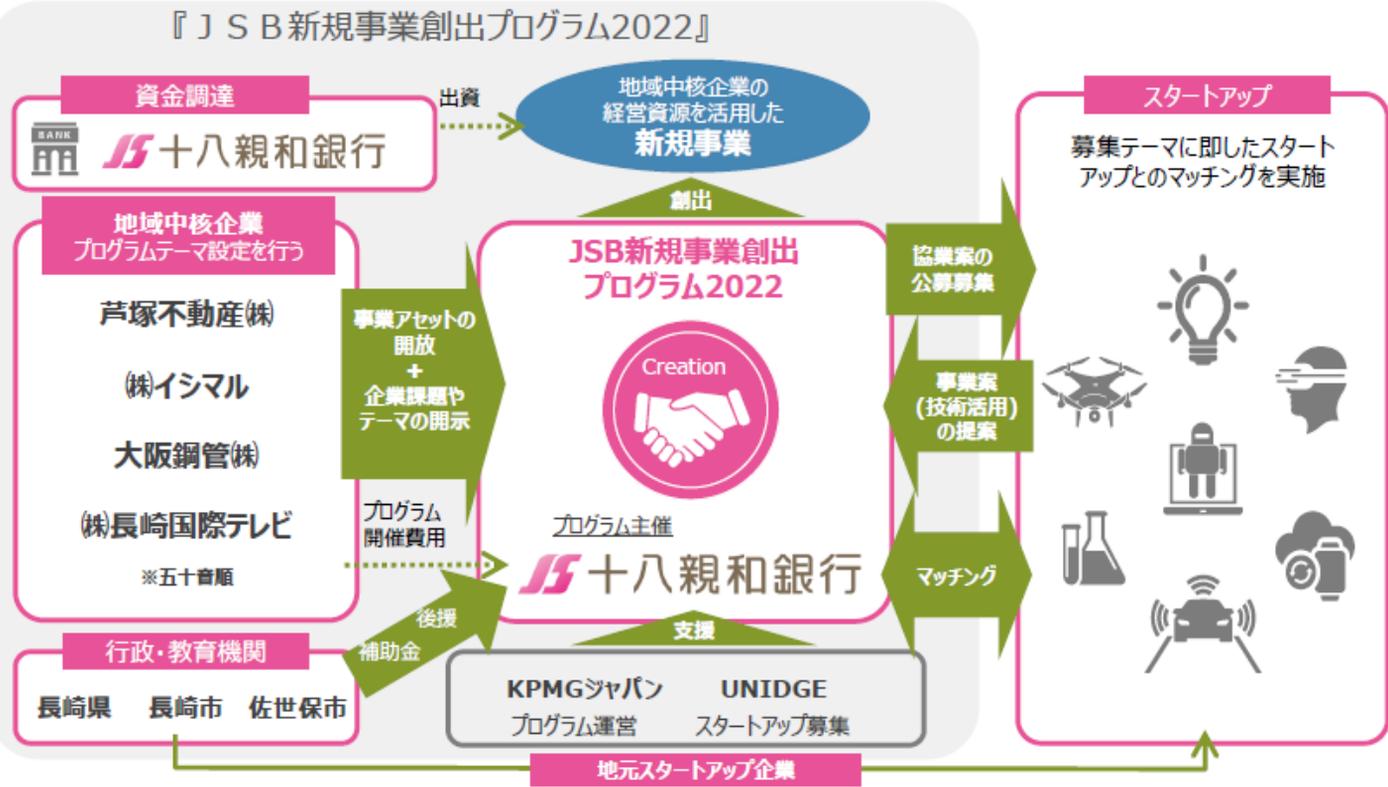
### 3. 本プログラム概要

本プログラムは、長崎県内の地域中核企業の革新的ビジネス、および新たなサービスの創出を目的としております。十八親和銀行、KPMGジャパン、ユニッジが事業プランの策定から、スタートアップとの協業案の実証実験まで一気通貫でサポートしています。

#### 【『JSB新規事業創出プログラム2022』概要】

名称	JSB新規事業創出プログラム2022
主催	十八親和銀行
共催	KPMGジャパン
協力	(株)ユニッジ
後援	長崎県、長崎市、佐世保市
参加企業	芦塚不動産(株)、(株)イシマル、大阪鋼管(株)、(株)長崎国際テレビ 【五十音順】
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 長崎県内企業の新事業創出と新規事業創出のスペシャリストの育成</li> <li>➢ 長崎県におけるオープンイノベーションの活性化</li> </ul>
内容	<p>弊行が主催する本プログラムを通して、長崎県の地域中核企業4社が実効性のある新規事業創出を目指し、多くの新規事業創出支援実績のある(株)ユニッジがソーシングするスタートアップに対し協業依頼を行い、協業案の事業化に向けてKPMGジャパンが伴走することで、地域課題や地域中核企業の経営課題の解決に取り組むもの。</p>
期間	2022年8月19日(金)から約9か月間

#### 【プログラムのスキーム図】



《 本件に関するお問合せ先 》 事務局：十八親和銀行地域振興部 担当：山下・柴原 (TEL 095-827-8609)